

平成30年度商学部付置研究所所員個人研究費の研究課題一覧

研究所名:情報科学研究所

所員氏名	研究課題
児玉 充	ホリスティック・リーダーシップに関する研究
菅野 正泰	金融証券市場における所有構造のリスク分析
所 伸之	脱炭素経済の構築と企業の環境経営戦略についての研究
小阪 隆秀	企業と社会の新しい関係構築の可能性の探究
市田 陽児	積層造形法による製造の課題と展望
外島 裕	リーダー開発における自己覚知とスキーマ療法に関する研究
高橋 淑郎	医療機関におけるBSCを活用した成果測定と評価指標に関する研究
平澤 克彦	協同組織におけるワークライフバランスの研究
高井 透	グローバルニッチトップ企業の戦略行動特性に関する比較分析
井上 聰	日中比較文化の研究—租界都市上海の時代性と文学作品(1)
高久保 豊	中国のメイカームーブメントと事業創出
鈴木 正明	日本の起業活動の促進要因
宇田 理	経営史の記述可能性に関する序説的研究
牧野 理英	トランスナショナルな日系性の共振:グローバルな日系性を求めて
大嶋 伊佐雄	今後求められる高等学校における商業教育の在り方
時田 学	介護従事者の行動に関する教育的ロール・プレイングを用いた心理学的研究
鈴木 由紀子	社会的企業の意義の考察:企業の社会的責任と倫理問題との関連から
名児耶 富美子	形式手法SOFLを用いたGUI支援によるテストケースの生成
細田 晴子	冷戦期ラテンアメリカの外交
瀧田 寧	モンテニユ『エッセー』の哲学的意義に関する研究
井手 康仁	対外関係における「親日」と「反日」の研究
坂本 義和	ポスト・チャンドラー以降の統合戦略と多角化戦略に関する調査3
安原 伸一朗	生政治と言語をめぐって I
山本 篤民	地場産業の中小企業における事業承継と経営革新に関する研究
山崎 明日香	リヒャルト・ヴァーグナーのグノーシス思想の受容とその楽劇における快樂の身体性についての研究
東 るみ子	高度ICT化が社会・教育に及ぼす効果と課題の調査研究
柴田 明	「オーダー・エシックス」の企業倫理としての可能性に関する理論的・実践的研究
中川 充	イノベーションを実行する組織と戦略のマネジメント
小川 睦美	認知学的アプローチによる教授法の効果の検証

以上 29名